

祭 事 暦

3月1日・20日 午前8時30分
月次祭

3月21日 午後1時
末社御祖神社春季霊祭

午後2時
宮山役員改選奉告祭



発行所
寒川神社社務所

〒253-0195
神奈川県
高座郡寒川町宮山3916
電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷 智 賢
責任者
印刷所 樹さんこうどう

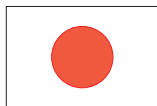


鎮守の森

今年の卒館生は七名。少年館は三十四回目の
巣立ちの子供達を見送る。嬉しくもあり寂
しくもあるこの弥生三月。長い少年館の歴史
は寒川神社の奉仕精神から成り立っている
館外活動の際は、必ず神社へ参拝する。一
年生はとても特別な事と感じているだろうが
上級生にとっては決してそうではなく、いつ
も大切な事となっている。そして、神様の
御前で二礼二拍手一礼、小さな頭を垂れ無事
を祈る。子供達が成人し、どこかの神社へ参
拝したとき、いつもの習慣としてごく自然に
二礼二拍手一礼ができるであろう事は、寒川
神社少年館に六年間在籍した賜物である。躡
とは、その場面にいくわしたとき、何気なく
作法として身から湧き出るものと考え、教
育勸語の十二の徳目を活かし、館生を教育・
躡けていきたいと目標を持ちこ奉仕したいと
私は思う。春の年参講大祭の頃には新学期、
新一年生を迎える責任は、身の引き締まる思
いである。子供達の大きな未来に「弥栄！」
「弥栄！」と連呼せずにはいられない。(関)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪
第六十二回神宮式年遷宮



皇紀二千六百七十一年

紀元祭 齋行

併せて平成二十二年 度 顕彰式 行われる



二月十一日、日本国の建

国を奉祝する紀元祭に併せ
寒川大明神の神徳宣揚 氏
子崇敬者の教化育成等、多
方面に亘り御尽力頂いた方
を顕彰する顕彰奉告祭が厳
粛に斎行されました。

当日は、雪混じりの小雨
が降り続き、寒さ一極厳し
い日となりましたが、役員
総代、顕彰者始め関係者多
数参列され、悠久二千六百
七十一年連綿と受け継がれ
て来た皇室の弥栄と、国家
国民の安泰と繁栄が祈念さ



れました。

祭典終了後は参集殿
に於いて式典と顕彰式
が執り行われ、檀原神
宮を遥拝し、奉祝歌

「紀元節」を奉唱の後、
受彰者に宮司より表彰
状感謝状が贈呈され、
祝福をうけられました。

受彰されました方々
には、衷心よりお祝い
申し上げますと共に、今
後共変わらぬお力添え
を賜りますようお願い
申し上げます。



功 勞 表 彰 受 彰 者

(敬称略)

永年に亘り参拝を重ね御神徳の発揚、神社の隆盛に寄与された

- 北野 井
- 川 澤 上
- 克 恒 玉
- 明 雄 枝

感 謝 状 受 彰 者

(敬称略)

氏子総代として多年に亘り寒川神社の運営に協力された

- 高 市
- 橋 川 幹
- 博 雄

多年に亘り寒川病院運営委員を務め神社の維持運営に貢献された

- 横 溝 義 則

多年に亘り元旦祈禱神札配布に献身奉仕された

- 青 山 正 彦
- 西 山 正 保

永年に亘り講員一同参拝を重ね御神徳の宣揚に尽瘁された

- 神 田 栄 信 講
- 越路町寒川神社参拝団
- 寒川神社碧南奉賛会

功 績 表 彰 受 彰 者

(敬称略)

永年に亘り寒川大明神の御神徳発揚と氏子崇敬者の教化育
成に尽瘁された



小 林 亮

多年に亘り神事奉仕者として献身奉仕された

- 小 菅 隆 志

多年に亘り寒川神社青少年教化育成のボーイスカウト活動に献身的に奉仕された

吉 田 美 津 子

永年に亘り神社周辺の交通安全に盡力し事故防止に貢献された

交通安全協会寒川支部

御用業者として永年に亘り協力された

有 井 紙 店

有 泉 誠 一

榊湘南ビューティカルチュア

本 田 昌 子

永年に亘り(株)青葉職員として当神社の維持運営に協力された

奥 山 文 英

永年に亘り(株)青葉準職員として当神社の維持運営に協力された

金 子 弘 美
下 城 ミ サ 子

職員年功表彰受彰者

寒川神社 権補宜	川 見 順 春	勤統三十二年
寒川神社 主 事	早 野 新 恵	勤統十一年
寒川神社 用務員	間 山 新 一	勤統十一年
寒川病院 事務長	早 野 新 一	勤統三十二年
寒川病院 事務員	尾 崎 政 則	勤統三十二年
寒川病院 事務員	稲 垣 直 哉	勤統十一年

祈年祭斎行

◆ 豊作の願いを込め「田打舞」を奉納 ◆

立春を過ぎ、厳しい寒さの中にも少しずつ春めき始めた去る二月十七日、その年の豊作を祈願する祈年祭が斎行されました。

このお祭の起源の詳細は明らかではないのですが、旧来、年のはじめにあたり五穀豊穡、国家・国土の安泰を祈る祭儀で、宮中をはじめ、伊勢の神宮・全国の



田打舞（一名福種時。）

一月十五日神官鏡餅及荒稻を献饌、次に伶人古尉の面を被り、耕田或種時の形容を爲し、神の枝及中啓を以つて謡舞し献備の荒稻を神殿の四方に散布し、畢て一同退出。とあり、現在では、社人である小菅隆志氏による黒尉と神職による白尉の二人の翁が地謡と歌を交しながら、田作りから稲刈りまでの、一年間の稲作りの過程を模擬的に舞い、豊かな稔りを迎えられるよう祈念されております。



神社で斎行されており、「としごいのまつり」とも云われております。この祭典の中、当神社では宮司の祝詞奏上の後、田打舞神事が奉納されます。

『寒川神社誌』所載「寒川古式祭祀」によると、

節分祭

邪気災厄をはらう

冬と春、季節を分ける立春の前日である二月三日、春を告げる風物詩として日本人に親しまれている節分祭が当社におきましても執り行われました。

当社社の節分祭は厄年にあたる人をはじめ、多くの年男女の人々によって奉仕されますが、神前において行われる追儼の儀（追儼板を皆で打ち鳴らし邪気を追い払う）は他には見る事



追儼板を打ち鳴らす総代の方々



福豆を授かる子供達

が出来ない特殊神事です。午前十一時と午後二時の二回、特設檯上から行われた豆撒きには、今年の福を享けようと、約四二〇〇人もの人々が訪れ、大変な賑わいとなりました。

- 平成二十三年 福物協賛者芳名 (敬称略 順不同)
- 横溝隆義 (株)依田屋
 - 市川元久 (株)オーカワ
 - 大川静男 (株)関東小池
 - 関根 晃 (株)北岡本店
 - 金子 昭 関東建物(株)
 - 皆川欽一 北村工務店
 - 大門 熊澤酒造(株)
 - (株)湊 (有)さがみや
 - 大黒屋 佐藤建具店
 - (株)青葉 さとう薬品
 - (株)秋江 (有)寒川建材
 - (株)阿部 (株)サンユー
 - 寒川町商工会
 - (株)テック企画
 - (有)並木工務店
 - (株)モチ口企画
 - イベント商組合
 - (株)金子建材土木
 - 天婦羅割烹川乃
 - ギンビス商事(株)
 - (株)さんこうどう
 - (有)サダコ美容室
 - 鈴木徽章工芸(株)
 - (有)破魔矢奉製所
 - 秋山商事(株)厚木支店
 - (株)イソダ瀬谷営業所
 - (有)FLプランニング
 - 川本工業(株)県央支店
 - (株)晃和ディスプレイ
 - 寒川神社商工奉賛会
 - (株)サンエーサンクス
 - 寒川駅前クリニックス
 - 東京あずまネクタイ
 - 原田総合保険事務所
 - 松井建設(株)東京支店
 - 横浜銀行茅ヶ崎支店
 - ロワジュールホテル厚木
 - (株)竹中工務店横浜支店
 - (株)ギンビス湘南営業所
 - 門前だんご茶屋九五郎庵
 - 寒川ローンテナスクラブ
 - 湘南ビューティカルチュア
 - ジャパンソルト(株)栃木支店
 - 海苔で健康推進委員会関東
 - 敷島製パン(株)バスコ湘南工場
 - 東映無線(株)
 - 東映通信工業(株)
 - キリンビバレッジ(株)湘南工場
- ※御協賛誠に有難うございました。



太鼓橋

改築工事 地鎮祭執行

当神社では、老朽化した太鼓橋を改築、又、周辺を整備し神域内での安全な参拝路を確保する事業を進めておりますが、去る二月十日、地鎮祭が執行され、無事完遂が祈念されました。

工事中、参拝されます方々には、何かとご不便が、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。



境内整備事業

「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

この度始まりました太鼓橋改築工事に対し、左記の方より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十二年十二月奉賛者】（順不同・敬称略）

- 百万円 宇井 胡扇 千葉県成田市
- 十万円 (有)サダコ美容室 寒川町一之宮
- 阿野 和隆 藤沢市大庭
- 古里 勝弘 東京都大田区
- 名越 美春 藤沢市片瀬山
- 保坂 都彦 茅ヶ崎市十間坂

【平成二十三年一月奉賛者】

(順不同・敬称略)

- | | | | | | |
|-----|-------------|----------|-----|------------|----------|
| 三万円 | 天明道心教会 | 千葉県鎌ヶ谷市 | 一万円 | 秋本 正行 | 横浜市青葉区 |
| 二万円 | 上田 高正 | 千葉県南房総市 | 〃 | 鳥羽 均 | 相模原市南区 |
| 一万円 | 鈴木 正明 | 寒川町岡田 | 〃 | 石川 幹夫 | 東京都墨田区 |
| 〃 | 橋 行雄 | 横浜市緑区 | 〃 | 栃木 一幸 | 座間市ひばりが丘 |
| 〃 | 後藤 雅行 | 千葉県柏市 | 〃 | 八十島輝久 | 東京都品川区 |
| 〃 | 竹村佐知子 | 東京都足立区 | 〃 | 坂本 佳陽 | 東京都板橋区 |
| 〃 | 村松 正喜 | 寒川町岡田 | 〃 | 飯塚 友子 | 茅ヶ崎市東海岸南 |
| 〃 | 上田 恵子 | 千葉県南房総市 | 〃 | 池内 和夫 | 横浜市港北区 |
| 〃 | 重田 憲克 | 厚木市下萩野 | 〃 | 小曾根君子 | 千葉県野田市 |
| 〃 | 金井 理 | 横浜市保土ヶ谷区 | 〃 | 武田 憲司 | 横須賀市武 |
| 〃 | 瀧本 浩一 | 横浜市磯子区 | 〃 | 前島 英人 | 横浜市西区 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 石川 恒次 | 埼玉県さいたま市 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 諏訪 憲史 | 東京都世田谷区 |
| 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 新木 千穂 | 厚木市愛名 |
| 十万円 | 佐藤 幸子 | 宮城県柴田郡 | 〃 | 山川 伸彦 | 座間市相武台 |
| 〃 | 鶴谷 豊 | 藤沢市円行 | 〃 | 富谷 晃治 | 東京都八王子市 |
| 五万円 | (株)福東運輸 | 東京都荒川区 | 〃 | 富谷加代子 | 東京都八王子市 |
| 〃 | 赤堀東海雄 | 茅ヶ崎市堤 | 〃 | (有)小林商店 | 東京都杉並区 |
| 三万円 | 藤田 保 | 東京都世田谷区 | 〃 | 河口 清司 | 相模原市緑区 |
| 〃 | 鈴木 紀夫 | 兵庫県西宮市 | 〃 | 北島 紹吉 | 寒川町岡田 |
| 〃 | 鈴木 〇い | 東京都北区 | 〃 | 小久保喜久江 | 千葉県佐倉市 |
| 二万円 | (有)関洋電気工事 | 埼玉県朝霞市 | 〃 | 小久保慶子 | 千葉県佐倉市 |
| 〃 | 稲葉 幸子 | 横浜市神奈川区 | 〃 | 小久保範彰 | 千葉県富士市 |
| 〃 | 嶋田 順二 | 川崎市宮前区 | 〃 | 伴 誠 | 静岡県富士市 |
| 〃 | 岳中 三孝 | 東京都大田区 | 〃 | 相川 行博 | 東京都北区 |
| 〃 | 山本 周作 | 千葉県佐倉市 | 〃 | 遠山 定男 | 東京都豊島区 |
| 一万円 | 矢吹 健次 | 横浜市港北区 | 〃 | (株)七和工務店 | 横浜市泉区 |
| 〃 | 柏木 英幸 | 小田原市南鴨宮 | 〃 | 岩本 泰明 | 東京都新宿区 |
| 〃 | 西澤 弘 | 埼玉県戸田市 | 〃 | 渡瀬美代子 | 東京都板橋区 |
| 〃 | 河野 清光 | 茅ヶ崎市東海岸南 | 〃 | 土屋 敦 | 山梨県北都留郡 |
| 〃 | 細野 壽彰 | 町田市原町田 | 〃 | 持丸 修一 | 茨城県取手市 |
| 〃 | 小屋 勇 | 東京都大田区 | 〃 | 先崎 昌司 | 厚木市妻田 |
| 〃 | 樋口信三郎 | 東京都羽村市 | 〃 | 柚ミートショップ綾屋 | 東京都大田区 |
| 〃 | (株)鈴木乃防水耐火板 | 東京都品川区 | 〃 | 天野 澄子 | 横浜市旭区 |
| 〃 | 蛭原 英夫 | 綾瀬市大上 | 〃 | 〃 | 〃 |

連載

遷宮講座



國學院大學
神道文化学部教授
神道学博士

なかにし まさゆき
中西正幸

第二十三回 新たな幕開け

一、祖国復興の掛け声

第五十九回遷宮は当初、昭和二十四年に予定されていたが、第二次世界大戦の終結と対日占領という未曾有の事態から、四年遅れの二十八年に実施された。十六年春に山口・木本祭を執行し、お木曳きも盛大に奉仕されたが、二十年に終戦となり造神宮使庁も廃止されるに至った。国家により進められていた造営事業も中止されてしまった。対日占領下の苦境に立たされたが、数年を経ずして朝鮮戦争の勃発と特需景気がおこり、二十七年には講和条約が締結された。

ここに「祖国復興はお伊勢さんから」の掛け声があがり、臨時造宮局が設置され、二十八年には遷宮がみごと斎行された。「半官半民」とは戦前から戦後にかけて遷宮の準備・実施が継続した事情を物語っており、三十年過ぎから明

治神宮を始めとして、再建日本の第一歩は全国の氏神社からと、逐次再建されていった。

二、民営遷宮の道

三十二年九月から現法制下における神宮制度の是非が論議にのぼり、伊勢に祀る神鏡は、皇室財産と見做すか否かが問題となり、三十五年

し、造営・審議・募財の三機関が設置された。神宮式年造宮庁が主となって殿舎造営と神宝調進にあたり、遷宮委員会が重要事項を審議し、遷宮奉賛会が中央・地区の募財活動を展開するにいたった。式年の四十八年十月、めでたく新宮に神儀が奉遷されたのである。

三、平成の大造営



新天皇には平成二十一年一月、王朝時代を今にしのぶ御大礼を盛大裡に行なわせられ、五年十月に第六十一回遷宮が挙行された。この遷宮に際しては神宝が天皇より皇祖神に捧げられる歴史的な本義を明確にさせるため、「神宝使」の問題が生じて、河原大祓に勅使随員が参列することになった。このたびの第六十二回遷宮は、平成十七年の年頭に式年造宮庁が設置、陽春に山口・木本祭が実施された。二十一年に宇治橋渡始が挙行され、歴史絵巻を繰り広げた。現在では間伐材を活用し飾金物を減じて、文様を古式に戻すなどの改正をはかり、造営工事が二十五年十月の遷御をめざして着々と進捗しつつある。

十月の臨時国会で「皇位と共に伝わるべき由緒ある物」という政府見解が示された。遷宮において神鏡を新宮にお遷りする天皇主宰の秘儀と認められたが、公費支弁には問題があるとして論議は一応終息した。

第六十回遷宮を控えて完全な民営遷宮をめざ

寒川病院だより

☎0467(75)6680 寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com



鳴海裕之の病院長よりのご挨拶



(宗)寒川神社 寒川病院
病院長
鳴海 裕之

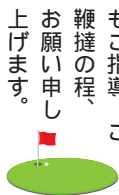
私は、青森県出身で昭和60年に東海大学医学部を卒業後、同大学院に進学し学位を修め、卒業後は東海大学医学部付属病院や海老名総合病院に勤務してまいりました。私の専門は本来、消化器内科で、大学に在職中は胃癌に対する内視鏡治療を中心に研究してまいりました。寒川病院には当時在職していた同級生の先生のご紹介により入職し、平成10年より勤務しております。寒川病院に入職当初は、現在の総合健診センターにあたる健康管理科の医長の役職を頂きました。その後平成16年8月に当院は現在の新病院に新築移転となり、時期を同じくして病院長の命を頂きました。

たまには仕事以外の事を話そうと思えます。私の趣味は3つほどあって、本来ゴルフが一番ですが、最近では時間があまりなく、練習はおろか実際のコースも月に1回程度となっております。二番目の趣味は美味しいものを食べる事です。和食が結構好きで、近隣の美味しいお店を探しては出掛けて行きます。三番目は音楽です。主にギタリストを中心とした洋楽を聴くのが好きで、

ロックやラテン音楽を聴く事が多く、たまにはコンサートも行きます。さて話は変わりますが、当院の現状についてお話ししようと思えます。数年前より極端な医師不足が起り、全国各地で医療崩壊が叫ばれておりました。当院においても同様であり、神奈川県は地方に比べてまだ医師が多いとは言うものの、当院ではまだ医師は不足しています。看護師数においても全個室といった環境を十分に生かすにはいまだ不足の感があります。今後一層の努力をして人材の確保に努めてゆきたいと思えます。

新病院の開院以来、多少の困難はありましたが、しかしながら、寒川神社は勿論の事、当院に関わる皆様のお陰様で活気も増え、徐々にではあります業績も上昇しております。本当に有難い事だと感謝しております。

今後はより一層、地域の皆様にも親しまれ、信頼される病院を目指し、職員が結束し努力していきたいと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻の程、お願い申し上げます。



診療日

	月	火	水	木	金	土
午前						
午後						

* . . . 鳴海医師の外來日
お電話にてご確認の上、御来院下さい。

人事

◆昇進

△神社V

主典 櫻井 紀彦

主典 猿渡 淳

寒川神社権禰宜に任ずる

平成二十三年三月一日

神社本庁

◆新採用

△神社V

佐原 慧

録事を命ずる

平成二十三年三月一日

△寒川病院V

看護師 田村 則子

寒川病院勤務を命ずる

平成二十三年三月一日

◆退職

△寒川病院V

准看護師 古川知恵子

規則に依り定年退職とする

平成二十三年二月二十八日

△神恵苑V

事務職員 深沢利代子

願いに依り職を免ずる

平成二十三年二月二十八日

医療講演会のご案内

とき 3月24日(木)
午後2時～3時

ところ 寒川神社 参集殿

内容 「男性型脱毛症の診療について」

講師 病院長
鳴海 裕之

入場無料 申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680
寒川病院

神嶽山神苑

この春3月20日(日)
より開苑いたします



さくら川俳壇

引きたてのセンターライン初燕
 筆立てに体温計や受験生
 強霜や葉物ひときわ味を増す
 夕刊がもう来ているよ日脚伸び
 実朝の海を見ている余寒かな
 足で猫どかし掃除す春炬燵
 神保町一巡するや日脚伸び
 生活の音のいるいる春隣
 海へ向く屋敷稻荷の梅明り
 如月や水琴窟の音軽し
 梅探る秘めしボケツト・ウイスキー
 八十の先は数えず年の豆
 編棒も束ねて仕舞う春隣
 足音の浮き立つ気配春立つ日
 風邪ひくも癒ゆるも一緒母子かな
 梅祭り見下す山に上りけり
 座る席あきて三年竹葉忌
 姦しく女三人日脚伸び
 引く草の根長々と春浅し
 沖までの潮の色々春立てり
 寒いねと挨拶返る初氷
 退院を指折り数え日脚伸び
 その笑みは時代を越へし難かな



山本 朝子
 根岸 君子
 菅沼うめの
 皆川志んご
 金指 月光
 芹沢 徳光
 飛石 槿花
 倉谷 節子
 宮入 つる
 松本美智子
 相原 白路
 金子 つち
 千葉 静香
 竹村真砂美
 岡田風呂釜
 岩田美代子
 伊藤 公一
 露木てる子
 菅沼 保幸
 四ツ車梢月
 原野 楽天
 三輪 恭子
 瀧井どん舟

三月 手水舎奉掲

明治天皇御製

日にそひてけしきやはやぐ春の風
 よもの草木にいよよふかせむ

相模詠草

友よりの賀状に我もおどろきぬ共に米寿を迎うと云うは
 長の曾孫は五歳の祝い次の児の宮参りする今日の秋空
 初日の出今年の夢を胸にひめお願いしますと一歩ふみ出す
 子や孫の前途に幸の多かれと元朝に吾は直に祈りぬ
 朝ぼらけ大手町を背に箱根路へ仲間の禪とひたすら走る
 元気よと賀状の重さ噛みしめるポストにつまるいつぱいの愛
 八十路坂登るに険し無器用に一歩前進竹む半歩
 菅首相の時逸したる言動は草食系の若者に似る
 お年寄り昔話のきき役となりつつ生け花教え楽しむ
 今日の日に感謝つぶやき日めくりを捲れば明日が微笑みくるる
 犬とつこつけい相手に肩の力抜き我は気楽に日々を楽しむ
 来客の帰り静まる床の間に一つこぼれる蠟桜の花
 新年の空のくつきり現わる富士に真向い一つ決意す
 捨てよつと決めたが又もいつぱいの玩具箱より転げる出る独楽
 新しい年の初めの朝光に双手さしのぶ よきことあれな



出町 安子
 宇田川時子
 土屋トミ子
 三留とく子
 浜田 寿子
 山口 幸子
 山根喜美代
 安藤 慧
 川島恵美子
 吉田マツ子
 工藤 光子
 天利 春枝
 岡元 芳子
 龜山 文子
 杉本 照世

表紙写真説明

小さな頭を垂れ、卒館の
 慶びを奉告する卒館生。

編集後記

春の淡雪の中、梅の花が
 孤高を保ち、凜とした気韻

で春を告げていました。
 桜花にはかり目を奪れが
 ちですが、これは美しい
 と感じたひとときでした。